

## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年6月12日

上場会社名 尾張精機株式会社

上場取引所 名

コード番号 7249 URL <http://www.owariseiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 兵藤 光司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 児玉 啓二

TEL 0561-53-4121

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日

2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年7月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	17,623	0.3	369	38.9	506	34.3	315	38.0
2019年3月期	17,682	4.7	604	144.6	771	112.6	508	102.0

(注) 包括利益 2020年3月期 153百万円 ( 51.1%) 2019年3月期 313百万円 ( 22.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	272.19		2.6	2.8	2.1
2019年3月期	440.36		4.3	4.4	3.4

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	17,942	12,267	67.5	10,441.83
2019年3月期	18,163	12,183	66.2	10,420.17

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,112百万円 2019年3月期 12,029百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	996	917	433	3,286
2019年3月期	708	546	616	3,640

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		30.00		30.00	60.00	69	13.6	0.6
2020年3月期		30.00		20.00	50.00	58	18.4	0.5
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想については、現時点では未定です。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であるため、未定といたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	1,165,950 株	2019年3月期	1,165,950 株
期末自己株式数	2020年3月期	5,982 株	2019年3月期	11,553 株
期中平均株式数	2020年3月期	1,158,372 株	2019年3月期	1,154,423 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であるため、未定といたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の事業環境を見てみますと、貿易摩擦の影響や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界全体の経済が深刻な打撃を受けました。その結果、当社グループの主要なお客様である自動車メーカー各社の販売が落ち込みました。

このような中、当社グループの当連結会計年度における売上高は、17,623百万円（前連結会計年度比0.3%減）となりました。

製品区分別の状況につきましては、ねじ類では、主要なお客様である自動車メーカー向けのボルトの受注が増加したことにより、売上高は、8,370百万円（前連結会計年度比1.1%増）となりました。

精密鍛造品では、当社グループの主力部品であるシンクロナイザーリングやシフトフォークの販売が減少したことにより売上高は、9,042百万円（前連結会計年度比1.4%減）となりました。

航空機部品では、売上高は210百万円（前連結会計年度比11.6%減）となりました。

利益面につきましては、グループあがりの合理化改善活動を進めてきましたが、新規製品対応設備の導入および工場移転等により固定費が増加し、営業利益は369百万円（前連結会計年度比38.9%減）、経常利益は506百万円（前連結会計年度比34.3%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、315百万円（前連結会計年度比38.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (日本)

当セグメントにおきましては、主要なお客様である自動車メーカー向けの段付きボルトや新規部品の受注の増加により増収となりましたが、老朽化設備の更新や新規事業の生産準備等により固定費が増加し、減益となりました。売上高は12,058百万円（前連結会計年度比2.8%増）、経常利益は207百万円（前連結会計年度比19.7%減）となりました。

#### (アメリカ)

当セグメントにおきましては、主要なお客様である自動車メーカー向けの段付きボルトおよびタッピングスクリーンの受注の増加により増収となりましたが、工場移転に伴うコストの発生により減益となりました。売上高は1,100百万円（前連結会計年度比3.5%増）、経常利益は2百万円（前連結会計年度比94.3%減）となりました。

#### (インド)

当セグメントにおきましては、主力部品であるシンクロナイザーリング、シャフトの受注の減少により減収、減益となりました。売上高は1,423百万円（前連結会計年度比16.7%減）、経常利益は337百万円（前連結会計年度比18.6%減）となりました。

#### (タイ)

当セグメントにおきましては、主力部品であるシンクロナイザーリングの受注の減少により減収、減益となりました。売上高は2,792百万円（前連結会計年度比4.5%減）、経常利益は35百万円（前連結会計年度比70.8%減）となりました。

#### (インドネシア)

当セグメントにおきましては、国内自動車販売の低迷が続いたことにより、シンクロナイザーリングの販売数量が減少し減収となりましたが、販売価格の見直し、材料の仕入先変更による物流コストの低減を行った結果、増益となりました。売上高は249百万円（前連結会計年度比0.4%減）、経常利益は26百万円（前連結会計年度は0百万円）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ220百万円減少し、17,942百万円となりました。これは、未収入金が356百万円、有形固定資産が394百万円増加したものの、現金及び預金が411百万円、受取手形及び売掛金が316百万円、投資有価証券が168百万円減少したことによるものです。

負債については、前連結会計年度末と比べ305百万円減少し5,675百万円となりました。これは借入金で240百万円減少したことによるものです。

純資産については、前連結会計年度末と比べ84百万円増加し、12,267百万円となりました。これは、利益剰余金が244百万円増加したものの、その他の包括利益累計額が178百万円減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況について、当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ353百万円減少し、3,286百万円となりました。

当連結会計年度の営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ288百万円増加し、996百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益498百万円、減価償却費748百万円により資金が増加したことによるものであります。

当連結会計年度の投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ371百万円増加し、917百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出967百万円によるものであります。

当連結会計年度の財務活動の結果使用した資金は、433百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出240百万円、リース債務の返済による支出107百万円および配当金の支払額69百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済に与える影響は甚大で、業界における見通しは先行き不透明な状況となっております。

また、自動車産業は100年に一度の変革期と言われる中、CASE（電動化、自動運転、コネクティッド、シェアリング）への対応が求められています。

このような経営環境の中、当社グループは引き続きグローバル市場での拡販に向けたコスト競争力の向上や海外生産・販売体制の強化。製品開発では、電動化や軽量化等のお客様ニーズへの対応。製造現場では、製造プロセスの見直しや物流の効率化にグループ一丸となって取り組んで参ります。

また、社会から信頼される企業として、コンプライアンスの徹底と環境保全活動を推進し、災害の未然防止や安全で健康な職場づくりに取り組むとともに、コーポレートガバナンスの充実を図り、公平・透明な企業活動の推進に努めてまいります。

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいことから、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,053,413	3,642,043
受取手形及び売掛金	3,162,353	2,845,566
商品及び製品	984,242	1,021,039
仕掛品	848,146	807,383
原材料及び貯蔵品	1,463,344	1,363,019
未収入金	451,227	807,821
その他	176,448	176,136
流動資産合計	11,139,176	10,663,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,626,123	1,613,639
機械装置及び運搬具（純額）	2,333,655	2,045,106
土地	891,400	894,043
リース資産（純額）	254,992	187,646
建設仮勘定	68,172	807,117
その他（純額）	114,137	135,467
有形固定資産合計	5,288,481	5,683,020
無形固定資産	25,763	26,475
投資その他の資産		
投資有価証券	1,112,272	943,762
退職給付に係る資産	418,533	404,831
繰延税金資産	24,866	68,258
その他	160,241	159,179
貸倒引当金	△5,750	△5,750
投資その他の資産合計	1,710,163	1,570,281
固定資産合計	7,024,407	7,279,777
資産合計	18,163,584	17,942,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,631,946	2,525,472
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
リース債務	77,746	63,440
未払法人税等	415,422	479,946
賞与引当金	206,058	207,632
役員賞与引当金	25,000	25,000
製品保証引当金	12,500	9,100
未払消費税等	48,287	71,112
未払金	251,222	430,603
未払費用	502,221	512,103
設備関係支払手形	13,915	—
その他	328,717	220,277
流動負債合計	4,753,038	4,784,688
固定負債		
長期借入金	735,000	495,000
リース債務	133,937	50,615
繰延税金負債	157,616	143,637
役員退職慰労引当金	44,549	1,646
退職給付に係る負債	30,974	35,178
資産除去債務	114,640	110,019
その他	10,472	54,222
固定負債合計	1,227,190	890,319
負債合計	5,980,228	5,675,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,093,978	1,093,978
資本剰余金	757,382	757,360
利益剰余金	10,051,537	10,295,880
自己株式	△35,998	△18,716
株主資本合計	11,866,900	12,128,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344,916	227,859
為替換算調整勘定	△286,109	△318,361
退職給付に係る調整累計額	103,309	74,183
その他の包括利益累計額合計	162,115	△16,318
非支配株主持分	154,339	155,595
純資産合計	12,183,355	12,267,780
負債純資産合計	18,163,584	17,942,788

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,682,806	17,623,449
売上原価	15,607,169	15,664,871
売上総利益	2,075,636	1,958,578
販売費及び一般管理費		
販売費	723,031	757,571
一般管理費	748,171	831,610
販売費及び一般管理費合計	1,471,203	1,589,181
営業利益	604,433	369,396
営業外収益		
受取利息	16,065	37,201
受取配当金	79,823	88,816
為替差益	35,525	—
保険配当金	3,021	2,080
助成金収入	24,708	24,652
保険解約返戻金	3,495	4,624
雑収入	19,274	27,208
営業外収益合計	181,914	184,583
営業外費用		
支払利息	13,643	45,209
為替差損	—	943
障害者雇用納付金	1,200	900
雑損失	126	126
営業外費用合計	14,970	47,179
経常利益	771,377	506,800
特別利益		
固定資産売却益	2,113	1,905
特別利益合計	2,113	1,905
特別損失		
固定資産売却損	4,435	830
固定資産除却損	35,028	9,597
特別損失合計	39,463	10,428
税金等調整前当期純利益	734,027	498,277
法人税、住民税及び事業税	213,988	180,291
法人税等調整額	△2,163	△5,714
法人税等合計	211,825	174,576
当期純利益	522,201	323,700
非支配株主に帰属する当期純利益	13,842	8,406
親会社株主に帰属する当期純利益	508,359	315,293



## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	522,201	323,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,654	△117,056
為替換算調整勘定	△44,178	△24,503
退職給付に係る調整額	△41,240	△29,125
その他の包括利益合計	△209,073	△170,686
包括利益	313,128	153,014
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	301,662	136,858
非支配株主に係る包括利益	11,465	16,155

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,093,978	757,373	9,612,444	△35,756	11,428,039
当期変動額					
剰余金の配当			△69,266		△69,266
親会社株主に帰属する当期純利益			508,359		508,359
自己株式の取得				△445	△445
自己株式の処分		9		202	211
連結子会社株式の取得による持分の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9	439,093	△242	438,860
当期末残高	1,093,978	757,382	10,051,537	△35,998	11,866,900

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	468,570	△244,308	144,550	368,812	146,896	11,943,749
当期変動額						
剰余金の配当						△69,266
親会社株主に帰属する当期純利益						508,359
自己株式の取得						△445
自己株式の処分						211
連結子会社株式の取得による持分の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△123,654	△41,801	△41,240	△206,696	7,443	△199,253
当期変動額合計	△123,654	△41,801	△41,240	△206,696	7,443	239,606
当期末残高	344,916	△286,109	103,309	162,115	154,339	12,183,355

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,093,978	757,382	10,051,537	△35,998	11,866,900
当期変動額					
剰余金の配当			△69,439		△69,439
親会社株主に帰属する当期純利益			315,293		315,293
自己株式の取得				△1,378	△1,378
自己株式の処分		△22	△964	18,661	17,675
連結子会社株式の取得による持分の増減			△546		△546
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△22	244,342	17,282	261,603
当期末残高	1,093,978	757,360	10,295,880	△18,716	12,128,503

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	344,916	△286,109	103,309	162,115	154,339	12,183,355
当期変動額						
剰余金の配当						△69,439
親会社株主に帰属する当期純利益						315,293
自己株式の取得						△1,378
自己株式の処分						17,675
連結子会社株式の取得による持分の増減						△546
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△117,056	△32,252	△29,125	△178,434	1,255	△177,179
当期変動額合計	△117,056	△32,252	△29,125	△178,434	1,255	84,424
当期末残高	227,859	△318,361	74,183	△16,318	155,595	12,267,780

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	734,027	498,277
減価償却費	717,058	748,542
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,684	1,574
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,000	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,900	△3,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,431	4,204
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,373	△42,903
受取利息及び受取配当金	△95,889	△126,017
支払利息	13,643	45,209
為替差損益 (△は益)	△6,246	17,830
有形固定資産売却益	△2,113	△1,905
有形固定資産除売却損	39,463	10,428
売上債権の増減額 (△は増加)	△229,224	320,026
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△330,406	77,300
仕入債務の増減額 (△は減少)	83,355	△139,628
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△15,275	23,025
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△53,868	△28,187
その他の資産の増減額 (△は増加)	△146,784	△357,476
その他の負債の増減額 (△は減少)	△53,717	△37,386
小計	690,411	1,009,515
利息及び配当金の受取額	95,877	126,008
利息の支払額	△13,643	△45,154
法人税等の支払額	△64,261	△93,588
営業活動によるキャッシュ・フロー	708,383	996,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△425,859	△376,679
定期預金の払戻による収入	513,458	434,719
有形固定資産の取得による支出	△629,107	△967,859
有形固定資産の売却による収入	4,397	2,584
資産除去債務の履行による支出	—	△4,621
無形固定資産の取得による支出	△7,533	△6,960
投資有価証券の売却による収入	16	—
貸付けによる支出	△1,800	△250
貸付金の回収による収入	2,016	2,479
その他の支出	△8,068	△7,910
その他の収入	5,851	6,791
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△546,629</b>	<b>△917,705</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	900,000	—
長期借入金の返済による支出	△105,000	△240,000
自己株式の売却による収入	211	—
自己株式の取得による支出	△445	△1,378
リース債務の返済による支出	△104,904	△107,304
配当金の支払額	△69,340	△69,605
非支配株主への配当金の支払額	△4,022	△4,321
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△11,124
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>616,498</b>	<b>△433,734</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,481	1,329
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>782,734</b>	<b>△353,330</b>
現金及び現金同等物の期首残高	2,857,560	3,640,294
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>3,640,294</b>	<b>3,286,964</b>

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、日本には親会社である尾張精機株式会社(当社)を始め、国内子会社には株式会社守山製作所、株式会社江南螺子製作所、株式会社美濃コーティング、海外子会社にはアメリカにOSR, INC.、インドにOWARI PRECISION PRODUCTS (INDIA) PVT. LTD.、タイにOWARI SEIKI (THAILAND) CO., LTD.、インドネシアにPT. Owari Seiki Indonesiaの計8社で構成しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各国の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって当社グループは、生産・販売を基礎とした国別セグメントから構成されており、「日本」、「アメリカ」、「インド」、「タイ」、「インドネシア」の5つを報告セグメントとしております。

「日本」では、精密鍛造品、ねじ類、航空機部品を生産、「アメリカ」は、ねじ類を生産、「タイ」はねじ類、精密鍛造品を生産、「インド」および「インドネシア」は、精密鍛造品を生産しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	日本	アメリカ	インド	タイ	インド ネシア	合計	調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	11,735,014	1,063,647	1,709,241	2,924,761	250,141	17,682,806	—	17,682,806
セグメント間の内部 売上高又は振替高	461,988	—	940,922	263,935	—	1,666,846	△1,666,846	—
計	12,197,002	1,063,647	2,650,163	3,188,697	250,141	19,349,652	△1,666,846	17,682,806
セグメント利益	258,485	44,674	414,134	122,838	602	840,735	△69,357	771,377
セグメント資産	14,858,089	1,457,578	1,995,593	1,896,705	171,685	20,379,652	△2,216,068	18,163,584
セグメント負債	4,812,495	1,114,715	909,056	654,567	141,434	7,632,268	△1,652,040	5,980,228
その他の項目								
減価償却費	471,928	44,349	114,788	76,029	9,961	717,058	—	717,058
受取利息	21,774	80	13,591	436	37	35,921	△19,856	16,065
支払利息	11,307	13,790	2,770	2,106	3,525	33,500	△19,856	13,643
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	592,772	40,990	54,637	35,055	2,596	726,051	—	726,051

(注) 1 セグメント利益、セグメント資産、セグメント負債およびその他の項目の調整額には、セグメント間取引消去額を表示しております。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	日本	アメリカ	インド	タイ	インド ネシア	合計	調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	12,058,401	1,100,626	1,423,249	2,792,087	249,084	17,623,449	—	17,623,449
セグメント間の内部 売上高又は振替高	460,626	—	772,197	107,464	—	1,340,288	△1,340,288	—
計	12,519,027	1,100,626	2,195,447	2,899,552	249,084	18,963,737	△1,340,288	17,623,449
セグメント利益	207,594	2,542	337,028	35,924	26,822	609,913	△103,113	506,800
セグメント資産	14,658,807	1,369,663	1,998,549	1,767,574	159,725	19,954,320	△2,011,531	17,942,788
セグメント負債	4,632,710	1,044,849	836,057	443,293	107,435	7,064,347	△1,389,338	5,675,008
その他の項目								
減価償却費	528,810	47,270	98,417	63,750	10,293	748,542	—	748,542
受取利息	52,380	11,513	18,475	597	39	83,006	△45,805	37,201
支払利息	42,486	42,402	1,859	1,119	3,148	91,014	△45,805	45,209
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	533,915	596,938	4,029	17,717	6,638	1,159,240	—	1,159,240

(注) 1 セグメント利益、セグメント資産、セグメント負債およびその他の項目の調整額には、セグメント間取引  
消去額を表示しております。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額 (円)	10,420.17	10,441.83

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額 (円)	440.36	272.19
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	508,359	315,293
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	508,359	315,293
普通株式の期中平均株式数 (千株)	1,154	1,158

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。